

県下の交通事故 (11月末現在)

区分	事故件数	死者	傷者
45年	5,679件	187人	8,074人
46年	5,754	205	8,252
比較	増75件 (+1.3%)	増18人 (+9.6%)	増178人 (+2.2%)



第 19 号

発行所  
甲府市丸の内一丁目6-1  
財団法人山梨県交通安全協会  
TEL 甲府 (0552) (35) 2121 内線328  
県安協交通安全協会

晴れの交通功労者・優良運転者

..... 303人, 26団体を表彰 .....

優秀賞は石和安協へ

二十九人に交通栄誉章

山梨県交通安全協会と山梨県警察本部との共催による表彰式は、十一月八日午前十時から県民会館において、盛大に行なわれました。本年度優秀賞は石和交通安全協会に、また、全日本交通安全協会から贈られた交通栄誉章(緑十字銅章)は、市川安協副会長長安部吉博氏ほか二十八氏に伝達されました。当日の受賞者は次のとおりで、個人三〇三人、団体二六団体の多数に達しました。

- 一、優良交通安全協会  
警察本部長・県安協会  
長賞  
優秀賞 石和交通安全協会  
優良賞 都留交通安全協会  
優良賞 甲府交通安全協会  
優良賞 南甲府交通安全協会  
努力賞 大月交通安全協会

- 二、交通栄誉章(緑十字銅章)  
全日本交通安全協会会長賞  
甲府交通安全功労者  
甲府 長田 光義  
南甲府 吉井 康三  
南甲府 久保 市郎  
南甲府 堀内 吉博  
長坂 堀内 益信  
磯沢 柳沢 武史

- 三、一般交通功労者及び団体  
警察本部長・県安協会  
長感謝状  
一般交通功労者  
南甲府 水上 文隆  
南甲府 田中 晃  
長坂 小田切しずえ  
長坂 中島 誠造  
磯沢 桜井 勇三



盛大に行なわれた表彰式 (県民会館で)

- 努力賞 南部交通安全協会  
努力賞 磯沢交通安全協会  
市川 望月 豊男  
市川 小林 喬森  
石和 雨宮 崇敬  
日下部 塩沢 実

- 四、交通功労者  
警察本部長・県安協会  
長感謝状  
甲府 朝日小学校PTA  
南甲府 朝日小学校PTA  
南甲府 朝日小学校PTA  
南甲府 朝日小学校PTA  
南甲府 朝日小学校PTA  
南甲府 朝日小学校PTA

- 五、優良運転者  
警察本部長・県安協会  
長賞  
市川 佐野 作太郎  
市川 岩沢 正男  
市川 岩沢 英男  
市川 岩沢 繁隆  
市川 岩沢 正之  
市川 岩沢 邦芳  
市川 岩沢 健

- 六、優良運転者  
警察本部長・県安協会  
長賞  
市川 佐野 作太郎  
市川 岩沢 正男  
市川 岩沢 英男  
市川 岩沢 繁隆  
市川 岩沢 正之  
市川 岩沢 邦芳  
市川 岩沢 健

- 七、優良運転者  
警察本部長・県安協会  
長賞  
市川 佐野 作太郎  
市川 岩沢 正男  
市川 岩沢 英男  
市川 岩沢 繁隆  
市川 岩沢 正之  
市川 岩沢 邦芳  
市川 岩沢 健

47年スローガン

(最優秀作)

子ども向け  
ああとツキリ  
ファイなどびだし  
もうしません

歩行者向け  
ゆつくり待って  
さつさと渡る

運転者向け  
とつさの時に  
避けられますか  
その運転で

凍るとき  
道路に水まきは  
やめましょう!  
人命にかかわる  
事故のほとんどに  
なります。

交通安全に尽力  
して三十二年  
藍綬褒章に輝く  
小沢照次氏  
(山梨県交通安全協会 監事)

三十二年間にわたる交通安全への献身的努力が認められて、当協会監事小沢照次氏には、十一月十日藍綬褒章を授与されました。同氏は昭和十四年四月電王交通安全協会の評議員となっており、引続き三十二年余の長期間にわたり、交通安全協会の役員として、交通安全のために尽力し、すでに交通栄誉章(緑十字銅章)も受賞され、現在県安協監事及び甲府交通安全協会監事として活躍されております。

- 八、優良運転者  
警察本部長・県安協会  
長賞  
市川 佐野 作太郎  
市川 岩沢 正男  
市川 岩沢 英男  
市川 岩沢 繁隆  
市川 岩沢 正之  
市川 岩沢 邦芳  
市川 岩沢 健

# 年末年始の交通安全運動

## 12月20日から1月10日まで

### ◎年末年始交通安全県民運動実施要綱

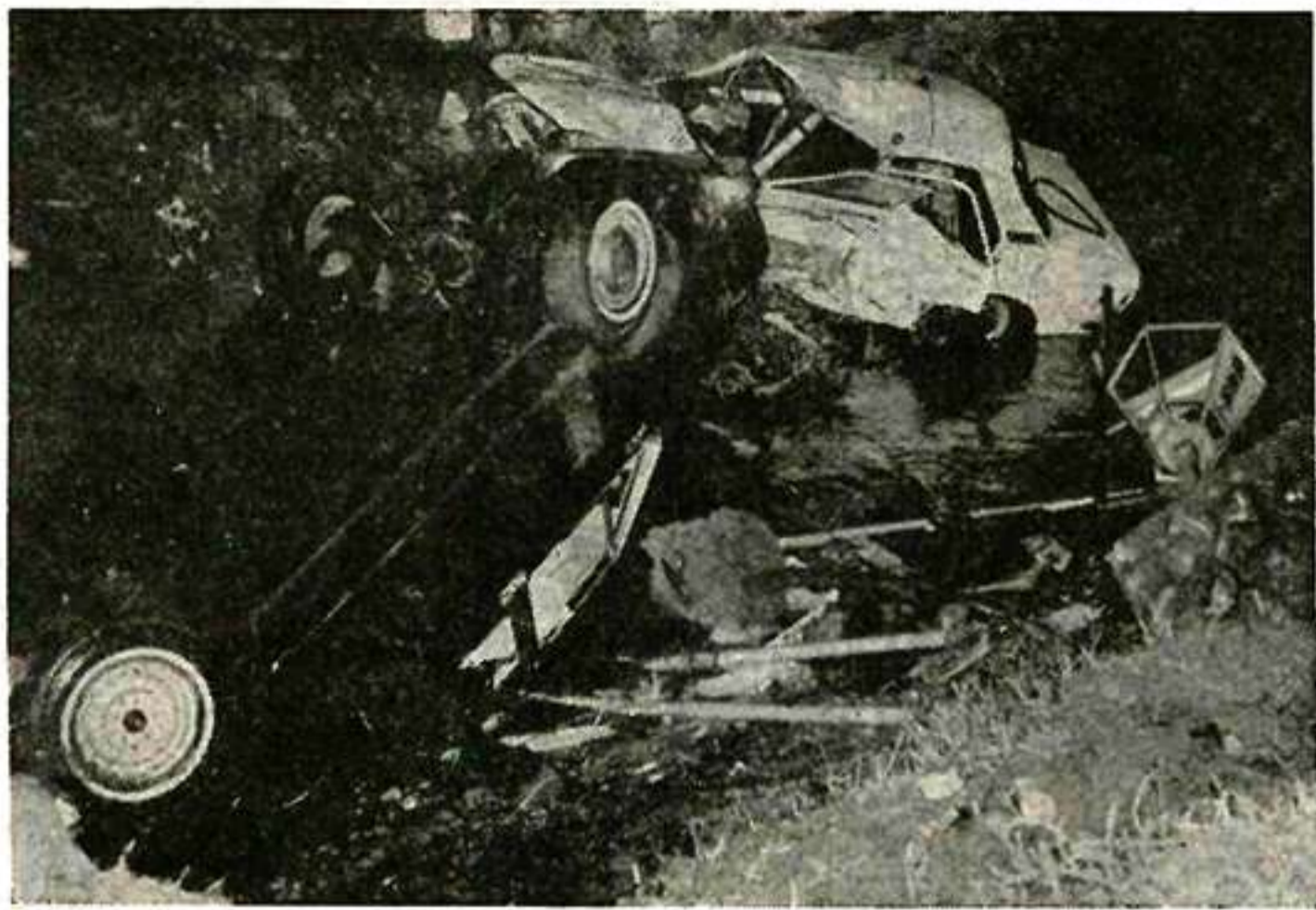
年末年始は、例年交通事故が多発し、悲しい正月を迎える家庭が年々多くなっております。

この期間は特に、飲酒の機会も多く、交通も一段と混雑し、また、スリップ事故なども多く、交通上危険なときでありますので、県民総ぐるみで、飲酒運転の追放と歩行者事故の防止を重点に、効果的な運動を推進し、死亡事故の絶滅をめざして、運動を展開することになりました。

どうか、県民の皆さんひとりひとりが、わが家のこと、自分のこととして真剣に考え、実行していただきたいと思います。

## 飲酒運転の追放 歩行者の事故防止

### 重点



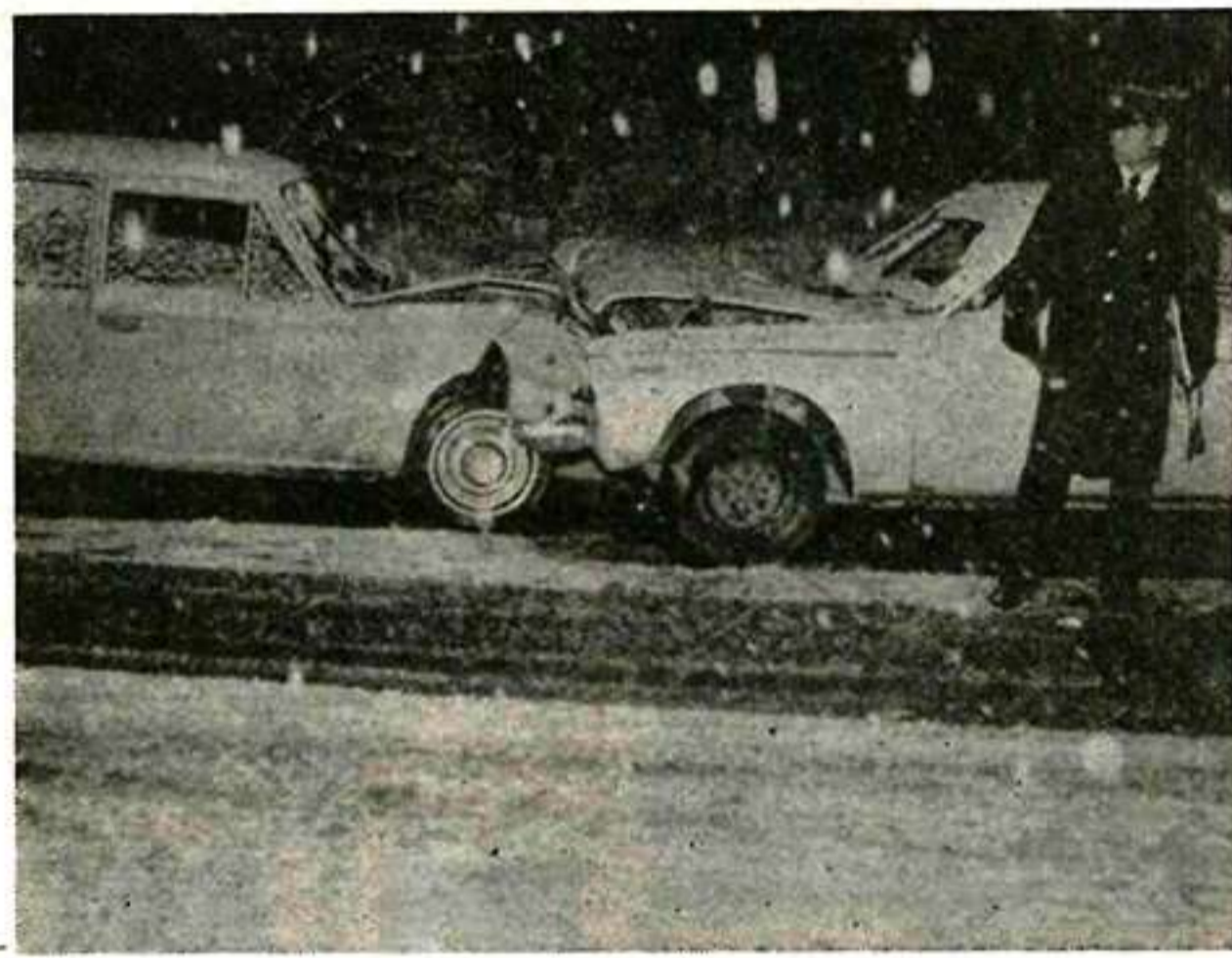
飲酒運転の悲劇

(石和警察署交通課撮影)

### 「三不運動」を周知徹底

- 六、実施事項
  - 飲酒運転の追放
    - 酒を飲んだら、運転しない。運転する人には、飲ませない。飲んだ人には、運転させない。「三不運動」の周知徹底を図るとともに、次の事項等についても各機関・団体が自らの責任において実施する。
    - 1 町内会、部落会、PTA、婦人会等の諸会合を通じて、家庭人、特に主婦に対し、飲酒運転による事故の実態と原因の周知徹底を図るとともに、飲酒に対する風潮、習慣意識等の現状を打破する
    - 2 会合のあと、酒類の提供を予定している場合には、通知にその旨を記載し、飲酒運転防止につとめる。
    - 3 酒を飲む時や、酒を出される会合等には、車を運転して行かないよう、呼びかける。
    - 4 モーター、ドライブレイン、料飲店等酒類提供業者に対し、運転する人には、酒類を販売しないように呼びかける。
    - 5 地域、職域、関係機関・団体等においては、飲酒運転の恐ろしさを徹底させることと、飲酒運転禁止の申し合わせを行なう。
    - 6 職場等の運転者管理にあたっては、「職場から違反者を出さない運動」を強力に推進する。
    - 7 公開一斉取締りを実施し、飲酒運転者の住所氏名を公表するとともに、家庭通報制度を実施する。

○よくたしかめて、無理と油断のない横断。



○こわいみち、あそぶな、かけるな、とびだすな。

四、主唱  
山梨県 市町村  
県警察本部  
県教育委員会

五、重点目標  
○飲酒運転の追放  
○歩行者の事故防止

県交通安全対策本部  
県交通安全協議会  
県交通安全協会

### 飲ませたい 飲ませない

宮野 貢 作詩  
一瀬 公弘 作曲

Con. Spritz

\* 歌詞 \*

飲ませたい 飲ませない  
なにを云うのさ  
けちなんて 貴男の好きな酒だもの  
飲ませたいけど 飲ませない  
飲めば貴男でなくなる  
酒が運転 身が危険だからだから  
私は飲ませない  
けちな女と云われても 貴男の好きな酒だもの  
飲ませたいけど 飲ませない  
飲めば愛車も 狂い出しやがて凶器に早がわる  
だからだから 私は飲ませない  
なんと云っても 飲まれても 貴男の好きな酒だもの  
飲ませたいけど 飲ませない  
飲めば飲まれて 飲まされて 酒が運転 事故のもとだからだから 私は飲ませない

注意！スリップ事故  
冬の運転には必ずチェーンを携帯してください

撮影 石和警察署交通課



①人が横断歩道を渡っているとき、または渡ろうとしているとき②自転車を横断歩道を渡っているとき③歩行者の足元が暗いとき

- 七、実施要領
  - この要綱は基本的な事項を定めたものであるから、市町村又は関係機関・団体にあつては、地域・職域の実情に応じて具体的な計画をたて、これを実施する。

体には徹底するため、各種広報、有線放送等の媒体を利用して、周知徹底を図る。

2 すべての機関・団体が、年末年始交通安全県民運動の看板を掲出する。

◎年賀ハガキによる交通安全の呼びかけ運動年賀状を出す際に、必ず原動機付自転車も必ず自動車損害賠償責任保険に加入してください。

加入しないで運転すると処罰されます。また、万一、加入しないで事故を起こし、人を死傷させたら、損害賠償などでたいへんなことになります。

す余白等を利用して交通安全を呼びかける運動を推進する。

交通安全国民総ぐるみ運動中央大会のお知らせ

第十二回交通安全国民総ぐるみ運動中央大会が、全日本交通安全協会の主催で新春一月十九日、二十日の両日開催されます。

第一日目(十九日)は、午前十時から、千代田区準町の半蔵門会館など四カ所で分科会が行なわれますが、これは各県一三名と



制限があります。しかし、第二日目(二十日)の大会本会議は、午後一時から、千代田区日比谷公園内の日比谷公会堂で、常陸宮同妃両殿下のご臨席のもとに行なわれますので、主催者側では各交通安全協会、交通安全母の会、会員等の多数参加を望んでいます。

山梨県交通安全協会、NKK甲府放送局および交通山梨新聞社の三者共催による第十三回県下中学生交通安全弁論大会

# 鈴木みさ子さん(上野原)が優勝

## 第13回 県下中学生交通安全弁論大会



安全弁論大会は、十月二十日午後一時から、甲府市立北中学校体育館において開

催されました。大会には、県下各警察署単位に行なわれた予選の優勝者十九名が出席し、熱弁をふるった結果、上野原中学校三年生鈴木みさ子さんが

が優勝し、優勝旗と知事賞を獲得しました。なお、準優勝以下それぞれ次のとおり受賞しました。

- 高根中三年 横森弘一 県土木部長賞  
 松里中二年 古屋勝朗 甲府市長賞  
 山梨南中三年根津京子 甲府市議会議長賞  
 大月東中一年小林香苗 大月市長賞

### 第五回交通安全写真コンテスト

最優秀賞に

保坂 一氏 (第一部)  
 石和警察署交通課 (第二部)

山梨県交通安全協会の主催で、今年四月から八月までの期間に実施した、第五回交通安全写真コンテスト募集要綱による交通安全関係写真の募集は、第一部(交通一般)について写真六〇点、第二部(交通事故写真)四一点、計一〇一点が寄せられたので、九月十日審査会を開き、次のとおり決定、九月二十日に表彰式を行ないました。

- 第一部  
 最優秀賞 保坂 一 (甲府市中央四丁目)  
 金賞 神宮寺 守 (南甲府警察署)  
 金賞 花形 達 (敷島町中下条)  
 銀賞 磯部 寛 (昭和村上河東)  
 銀賞 本間 哲雄 (甲府市中央三丁目)  
 銅賞 大柴 恵 (甲府市金竹町)  
 銅賞 清水 忠雄 (甲府市伊勢二丁目)  
 佳作 十一名
- 第二部  
 最優秀賞 石和警察署交通課  
 金賞 大柴 力 (明野村永井)  
 金賞 森沢 弘 (南甲府警察署)  
 銀賞 塩沢 伝 (高尾道路交通警察隊)  
 銀賞 早川 国芳 (丸山正太郎)  
 銅賞 丸山正太郎 (南甲府警察署)  
 銅賞 清水 敏 (昭和村西条)  
 佳作 十名

## 人と生まれて

上野原中学校三年生 鈴木みさ子



私たちが人間として生まれたからには、人間らしい生活を主張し、それを求めるのは当然の権利であるし、また、人間としての義務であると考えます。確かに私たちの国日本は、敗戦という大きな試練を乗り越え、めざましい経済成長の結果、国民総生産世界第二位という予想もできなかった発展を遂げました。

皆さん、このような成果は、何によってもたらされたのでしょうか。それは申すまでもなく、それは私たち日本人が、世界に類をみない勤勉な国民であるからなのです。それならば、その恩恵はいつたい誰に与えられるべきものなのでしょうか。もちろん私たち国民ひとりひとりにこそかえってくべきものであるはずで

でも表面的な、物質的なものに過ぎないように私には思えるのです。交通安全について皆さんに訴えようとする私が、なぜこのようなことを申しあげたかといふとき、今の日本を見ますとき、ここで話している今、この瞬間にも何処かで交通事故が起

き、尊い生命が宙からのように奪われている現実の根本には、次の二つのことが秘められていると考えるからであります。まず、高度成長による人間生活の破壊です。経済の成長はいいことだと思えます。でも、そのこ

の悲劇としかいいようがありません。先日、新聞で見ましたがお隣の八王子市で行なわれた一日ノーカー運動、私はこれは喜劇のように思っています。でも、そのような手段をとって実行しなければなら

か、私たちは、みんな真剣に考えるべきです。私たちが、そしてあなたが……あなたも……あなたが……ひとりひとりが人間らしい生活とは何かということを、心の底から考えるのです。それが、次から次へと輪

を、私たちが、みんな真剣に考えるべきです。私たちが、そしてあなたが……あなたも……あなたが……ひとりひとりが人間らしい生活とは何かということを、心の底から考えるのです。それが、次から次へと輪

か、私たちが、みんな真剣に考えるべきです。私たちが、そしてあなたが……あなたも……あなたが……ひとりひとりが人間らしい生活とは何かということを、心の底から考えるのです。それが、次から次へと輪

か、私たちが、みんな真剣に考えるべきです。私たちが、そしてあなたが……あなたも……あなたが……ひとりひとりが人間らしい生活とは何かということを、心の底から考えるのです。それが、次から次へと輪

社会生活の中で、何をどう考えるかということをお忘れかけてきているのです。つい先日、私が経験したことですが、シグナルが青になったので横断歩道を渡ろうとしますと、一台の乗用車が、クラクションを大きく鳴らしてはなして私の目の前を横ぎったので

す。恐ろしい風が、私の髪の毛を舞い立たせました。このような例をあげたら、それこそきりがありません。結局、このような現象の奥に共通するものは、歩く人、運転する人の、心の貧しさにあるのではないのでしょうか。

これは、いくら口で交通安全を叫んでみても効果はありません。私たちが、そしてあなたが……あなたも……あなたが……ひとりひとりが人間らしい生活とは何かということを、心の底から考えるのです。それが、次から次へと輪

か、私たちが、みんな真剣に考えるべきです。私たちが、そしてあなたが……あなたも……あなたが……ひとりひとりが人間らしい生活とは何かということを、心の底から考えるのです。それが、次から次へと輪

### 新規購入 映画の紹介

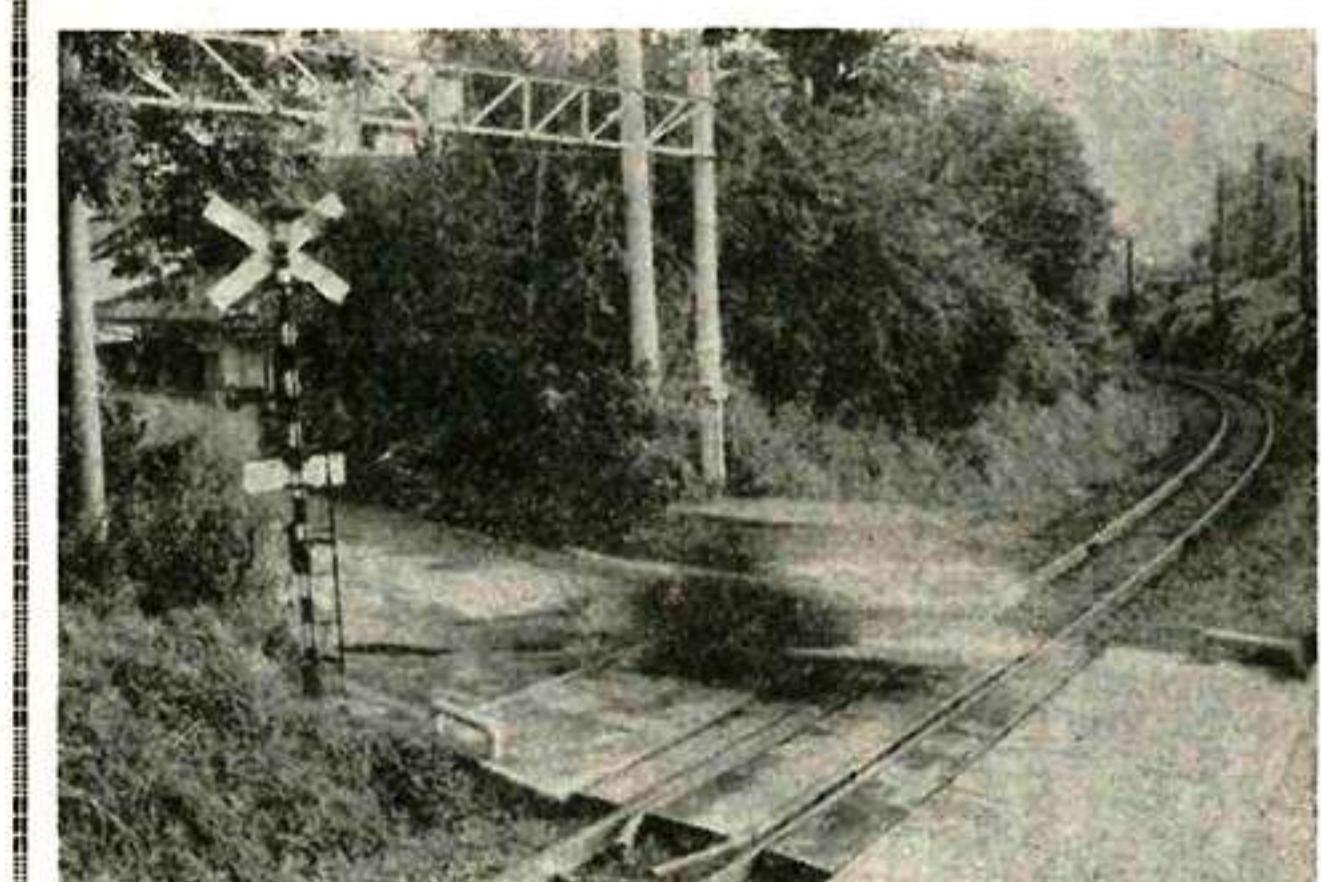
このたび、次の映画を購入しました。ご活用ください。「あなたも注意」一危険な歩行者一十六ミリ、カラー、三十分、婦人、学童、一般向。

免許取得人口が、やがて三、〇〇〇万人に達しようとしている現代では、歩行者はある場合ドライバーになり、ドライバーはまた歩行者にもなります。そこでは、従来のように、交通事故というものを、単純に車対人の対立という形ではとらえきれない現実が生み出されています。この映画は、

環境の進展が遅れがちな高齢者の事故経験。ヘルメットの斡旋。道路交通法施行令の改正によって、自動二輪車、原動機付自転車に乗るときは、運転者も、同乗者も、ヘルメットの着用が義務づけられ、昭和四十七年五月一日から実施されます。そこで当協会では、JISマーク付の、安全で安価のヘルメットを斡旋することになりました。ご希望の方は、警察署交通安全協会へ、お申し込みください。



道路に人間愛を！ 白バイのお巡りさん— 第五回コンテスト第一部最優秀賞 (甲府市保坂一氏撮影)



踏切注意！ 安全確認はしたのでしょうか…… 第五回コンテスト第一部金賞 (敷島町花形達氏撮影)



ヘルメットの斡旋

歩行者の責任による事故の、精神的、経済的損害。そして大きな比重を占めている子どもの事故(スローモーション撮影) 家事に忙しい過る母親自身の交通状況のとらえ方。などの問題を追いながら、問題提起を行ないました。

カメラマンが、町でとらえた様々な歩行者のルール違反、不注意な姿など……そこには、きっと、あなた自身の姿があるはずで、そして、事故防止への努力は、あなた自身の問題でもあることを、語っています。



東京交通安全母の会々長 吉川政枝氏の祝辞



警察庁交通局長 片岡誠氏の特別講演



宣言文朗読 久保寺泰子副会長

二千五百人が参加、盛大に

交通安全母の会山梨県大会

ことし二月十八日に結成された山梨県交通安全母の会連合会は、一〇七団体、六〇、〇五八人の会員を擁する大きな団体となり、なお、各地区に結成の機運があり、各地区に結成の機運と意識高揚のため、十月五日県民会館大ホールにおいて、会員二、五〇〇名を集めて、盛大に第一回大会を開催しました。

昭和四十七年交通安全年間スローガン

- 「佳作」
○運転者向けのもの
・安全運転で 結ぶ沖繩
・歩行者向けのもの
・安全に走れ それが一番
・ゆとりを持って せっせと渡り
○子ども向けのもの
・あどドッキリ フィヤなど
・びだし もうしません

このたび、交通安全母の会々員の研修を兼ね意識高揚のためこの県大会を開催いたしましたところ、来賓の方々がはじめ、多数の会員の皆様のご出席をいただき、ここに盛大に大会が行なわれますことは、誠にありがとうございます。私たちが、この大会を契機として、一層交通安全母の会組織の拡大強化と、活動内容の充実化をはかしくご指導とご支援を賜わ

山梨県交通安全母の会連合会 会長 浅川くまの
り、交通安全事故防止のため、りますようお願い申し上げます。さらに努力を続けたいと存じます。

一生を 事故で泣くまい
泣かすまい
運転は「どうぞ」「どうぞ」のゆとりあい
「ゆとり」「ゆとり」の「待つ」
「ゆとり」「ゆとり」の「待つ」
「ゆとり」「ゆとり」の「待つ」

事故はゼロ！ 車を車庫にしませ！
飲酒は厳禁！ 酒は運転にやめ！
歩行者向けのもの
・安全運転で
・安全に走れ
・ゆとりを持って
・ゆとりを持って

道路交通法改正に伴う各種講習について
県警運転免許課からのお知らせ
一、ご存知でしょうか、運転免許の更新は...

三、更新講習の必要性は
一般的にいうと、運転経験を積むにしたがって、次第に技能が熟達するなどの傾向が、次のような悪化する傾向があらわれてきます。
運転技能については、次第に自己流の悪癖、個々に習慣化した自己過信をもつようになる。
法令や安全運転の知識については、ごく常識的なもの以外、とくに自己負担と感ぜられるものは、次第に忘れ去りやすくなる。また、交通事情の変化や、それに基づく



菊島さんが全国三位

二輪車安全運転コンテスト

二輪車の安全運転思想を普及させ、事故防止の徹底を図る目的で、山梨県交通安全協会、山梨県軽自動車販売店協会、山梨県交通安全協会の主催で、山梨県警察本部交通部の指導のもとに、八月二十九日、第一回の大会を開催しました。
二輪車の安全運転思想を普及させ、事故防止の徹底を図る目的で、山梨県交通安全協会、山梨県軽自動車販売店協会、山梨県交通安全協会の主催で、山梨県警察本部交通部の指導のもとに、八月二十九日、第一回の大会を開催しました。

二輪車の安全運転思想を普及させ、事故防止の徹底を図る目的で、山梨県交通安全協会、山梨県軽自動車販売店協会、山梨県交通安全協会の主催で、山梨県警察本部交通部の指導のもとに、八月二十九日、第一回の大会を開催しました。